まえがき

近年，情報化社会の進展とともに，統計学の必要性が世界的に高まっております.

いろいろな分野の報告書でも，統計処理の記述が必須事項になっています.

そのような世界的潮流のなか，日本でも統計学の重要性が再認識され始め，最近，文部科学省の算数編と数学編の学習指導要領が大幅に改訂されました.

数年前，『分数ができない大学生――21 世紀の日本が危ない』（東洋経済新報社，1999 年）という本が，話題になり，テレビでも取り上げられましたが，基本的内容を系統だって，きちんと勉強することは，何事においても，理解を深めるという観点から重要です.

そこで本書は，文部科学省学習指導要領の算数編，数学編の内容を中心に，

「統計学を系統的に学ぶ人のための本」

という観点から作られました.

したがって，

第 1 部は　データのまとめ　資料の整理

第 2 部は　平均値　度数分布　確率

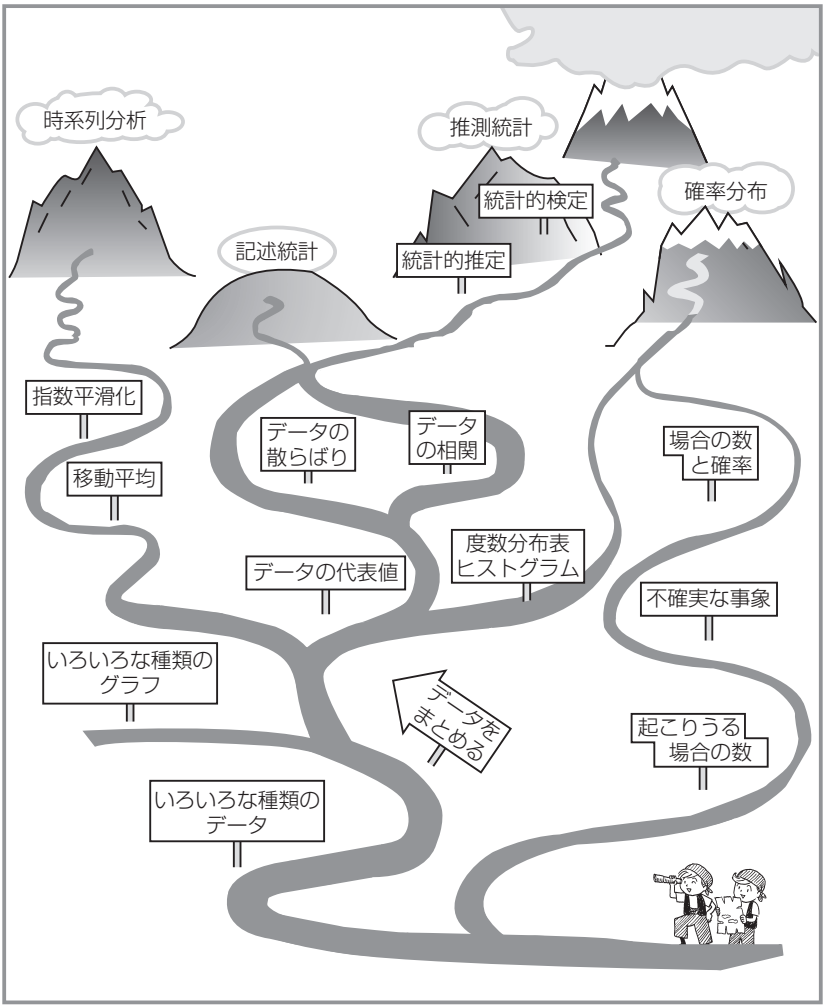
第 3 部は　分散　標準偏差　四分位範囲

第 4 部は　さらに進んだ統計学

のように，その内容も無理なく一歩ずつ高い水準へと工夫され，
統計学の全体像を俯瞰できる仕組みにもなっております.

したがって，本書は，統計学を学びたい人にも，統計学を教える人にとっても役立つことと思います.

お仕事で統計学が必要になってきたという人にとっても，学校で習った内容を思い出し，振り返りながら，ゆっくりと一歩ずつ勉強できることと思います.



最後に，この本を作成するにあたり，お世話になりました
共立出版の寿 日出男さん，中川 暢子さんに深く感謝いたします．

平成 24 年 9 月 4 日

北欧スウェーデンの Abisko で
オーロラをながめながら…
著　者